

オオヤマレンゲ *Magnolia sieboldii* K. Koch

モクレン科

特徴

樹高さ5m程度となる落葉低木。葉は互生し倒卵形、長さ6~18cm、幅5~12cmで先端は短く突出し、基部は鈍形、全縁で表面は平滑です。裏面は白毛があります。葉柄は長さ2~4cmで毛があります。花は枝の先端につき、径7~8cmで、雄ずいは淡黄緑色ないし白色です。花期は6~7月。

生育環境

山地帯上部の林縁から明るい林内に生育します。

国や県の分布

本州(新潟・群馬県以西)・四国・九州に分布。県内では全県に散生しますが、少ないです。

塩尻市	EX EW CR+EN <b>VU</b> NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



ウマノスズクサ *Aristolochia debilis* Siebold et Zucc.

ウマノスズクサ科

特徴

草丈1~1.5mのつる性の多年草。葉は粉緑色を帯び、強い香りがあります。花は花弁がなく、萼が合着して筒状になった特徴ある形をしています。花期は7~8月。ジャコウアゲハの食草です。

生育環境

道端、耕作地の縁など、開けたところに群がって生えています。

国や県の分布

本州・四国・九州に分布。県内では全県に分布しますが、生育地は限られており、個体数の少ない種です。

塩尻市	EX EW CR+EN <b>VU</b> NT DD
長野県	EX EW CR EN <b>VU</b> NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



ヒツジグサ *Nymphaea tetragona* Georgi

スイレン科

特徴

水中に生育する多年生の浮葉植物。葉は円形、中央部に柄が付き水中の土壌まで延びています。根茎から長い花柄を水面まで伸ばし、直径4~7cmの花弁をつけます。日光が十分に差し込む刻(午後2時)に花が開くのでヒツジグサの名前がつけました。花期は7~8月。

生育環境

湖沼、緩やかな流れの中に生育します。

国や県の分布

北海道・本州・四国・九州の古い湖沼に分布。県内では北部地域の湖沼、湿原の中にある池に生育します。

塩尻市	EX EW CR+EN <b>VU</b> NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



チチブシロカネソウ *Enemion raddeanum* Regel

キンポウゲ科

特徴

草丈15~20cmの多年草。葉は1~2回3出複葉で、小葉は3裂して鋸歯があります。茎につく葉は互生しますが、上部のものは輪生となることが多いです。白色に見えるのは萼片で花弁はありません。花期は5~6月。

生育環境

山地の林縁や低木疎林の林床に生育します。

国や県の分布

本州（長野県以東）に分布。県内では中部・東部・南部にまれに生育します。

塩尻市	EX EW CR+EN <b>VU</b> NT DD
長野県	EX EW CR EN <b>VU</b> NT DD
環境省	EX EW CR EN <b>VU</b> NT DD



セツブンソウ *Eranthis pinnatifida* Maxim.

キンポウゲ科

特徴

草丈約10cm程度で、少数の根生葉があり、莖葉は上部に対生します。花は、花弁状に見えるのは萼片で、直径2cm程度、花弁はY字状の小さな蜜腺となっています。暖地では名のとおり節分の頃に花が咲きます。塩尻では花期は3~4月。

生育環境

山麓の落葉広葉樹林の半日陰の林床、林縁などに群生します。

国や県の分布

本州（関東以西）に分布。県内では中部・北部に見られますが、多産しません。

塩尻市	EX EW CR+EN <b>VU</b> NT DD
長野県	EX EW CR EN <b>VU</b> NT DD
環境省	EX EW CR EN <b>VU</b> NT DD



エンコウソウ *Caltha palustris* L. var. *enkoso* H. Hara

キンポウゲ科

特徴

草丈30~50cmの多年草。花後は花茎が倒れるように曲がって地に着き、節より発根して芽をつけ繁殖します。似た種類にリュウキンカがありますが、節より発根することはありません。花期は4~6月。

生育環境

流水辺、池の端、浅くなった池の中に群生します。かつては用水路沿いにみられましたが、コンクリート側溝によって生育地が奪われ少なくなりました。

国や県の分布

北海道・本州に分布。県内では北信を除いて、各地の流水域に分布します。

塩尻市	EX EW CR+EN <b>VU</b> NT DD
長野県	EX EW CR EN <b>VU</b> NT DD
環境省	EX EW CR EN <b>VU</b> NT DD



植物

アズマレイジンソウ *Aconitum pterocaule* Koidz.

キンポウゲ科

特徴

草丈1~1.5mの多年草。茎の上部に曲がった毛があり、下部は稜がやや翼状になります。葉は5~7中裂し、裂片はさらに浅裂します。花の形が雅楽を演奏する「伶人」の冠に似ていることから「レイジンソウ」の名がつけられています。花期は8~10月。

生育環境

標高1,000m程度の林内に生育します。

国や県の分布

本州中部以北の日本海側に多く分布。県内では南部にも見られません。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



センニンソウ *Clematis terniflora* DC.

キンポウゲ科

特徴

つる性の多年草。道端に普通に見られます。茎は円柱形で筋があり、短毛があります。葉は3(2)小葉からなり微凸端で、基部は浅心形。頂小葉の柄は他より長くなります。花期は7~9月。

生育環境

日当たりの良い垣根や林縁に生育します。

国や県の分布

全国に分布します。県内では全域の農村地帯の日当たりの良い草地に点在します。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



オキナグサ *Pulsatilla cernua* (Thunb. ex Murray) C. K. Spreng.

キンポウゲ科

特徴

草丈30~40cmの多年草。草丈10cm程度の時期に花茎の先に3cm程度の鐘形の花を下向きにつけます。花びらに見えるのは白い毛で覆われた萼片です。花が終わった後に花柱が3~4cm伸びて羽毛状に白毛を密生します。これを老人の白髪にたとえて翁草の名がつけました。花期は4~5月。

生育環境

日当たりの良い草地に生育します。

国や県の分布

本州・四国・九州に分布。県内では全県に分布します。長野県の指定希少野生動植物です。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



## フクジュソウ *Adonis ramosa* Franch. (ミチノクフクジュソウ *A. multiflora* Nishikawa et Koji Ito ex Nishikawa を含む) キンポウゲ科

### 特徴

草丈10~25cmの多年草。茎は太く、葉は3~4回羽状に細裂します。萼片と花弁はほぼ同長。6月頃から地上部は枯れて休眠します。近縁のミチノクフクジュソウは茎の下方から順に花が咲き、萼片は花弁の2/3の長さです。花期は3~4月。

### 生育環境

春先に日当たりが良い場所でないと花を咲かせることができません。落葉広葉樹の樹林下や土手などで生育します。

### 国や県の分布

フクジュソウは北海道・本州・四国に、ミチノクフクジュソウは本州・九州に分布。県内では北部と中部にフクジュソウが、中部と南部にミチノクフクジュソウが分布しています。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



## バイカモ *Ranunculus nipponicus* (Makino) Nakai var. *submersus* H. Hara キンポウゲ科

### 特徴

湧水や清流の水中に生える多年生の沈水植物。節から根を出して砂礫質の水底に固着し、流速に比例して茎を長く伸ばし、長さ1~2mにもなります。蕾の柄ははじめ短く、3~5cm伸ばして水上に直径1~2cmの花をつけますが、柄はその後伸び続けます。梅の花に似ていることからこの名がつけました。キンギョモとも呼ばれます。花期は6~8月。

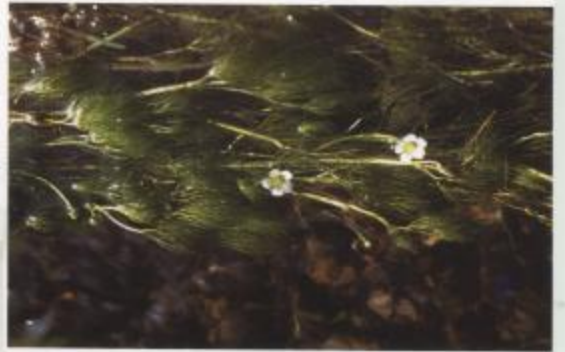
### 生育環境

きれいで冷たい浅い水域に生育します。

### 国や県の分布

日本固有種で北海道・本州に分布。県内では全県に分布しますが、水が汚れてくると見られなくなるため、生育地は限られています。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



## アカギキンポウゲ *Ranunculus japonicus* Thunb. ssp. *akagiensis* (Hiyama) Tamura キンポウゲ科

### 特徴

草丈15~30cmの多年草。ウマノアシガタに似ていますが、茎の下部や葉柄の毛が少なく、毛がねる種で、標高1,000m以上の草原に生育します。かつてはミヤマキンポウゲとして扱われていましたが、花柱の先が鈎状に曲がらないところから区別されます。花期は6~7月。

### 生育環境

標高1,000m以上の日当たりの良い草原に生育します。

### 国や県の分布

本州中部に分布。県内では全県下の高原に分布します。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



植物

ノカラムツ *Thalictrum simplex* L. var. *brevipes* H. Hara

キンポウゲ科

特徴

草丈60~120cmの多年草。茎に稜があり枝分かれをしないで、その先端に円錐状の花序で黄緑色の花径が1cmの花をつけ、秋には5mmになる紡錘形の果実をつけます。各地に見られるアキカラムツに似ていますが、茎は分枝しません。花期は6~8月。

生育環境

山地の日当たりの良い草原に生育します。

国や県の分布

本州の東北地方南部から九州に分布。県内では東部・中部に点在しています。

塩尻市	EX	EW	CR+EN	VU	NT	DD	
長野県	EX	EW	CR	EN	VU	NT	DD
環境省	EX	EW	CR	EN	VU	NT	DD



ナガミノツルキケマン *Corydalis ochotensis* Turcz. var. *raddeana* (Regel) Nakai ケマンソウ科

特徴

草丈1m程度のつる性の二年生草本。茎は1m程度に伸び、柔らかく分枝します。苞は卵形で小さく幅2~2.5mm。果実は幅2~3mmで、種子は1列に並びます。似た種類にツルキケマンがあり、苞は幅5~10mm。果実は幅3~5mmで、種子は2列に並び区別できます。花期は8~9月。

生育環境

山麓の日当たりの良い路傍に生育します。

国や県の分布

北海道・本州・四国・九州に分布。前後に生育しています。

塩尻市	EX	EW	CR+EN	VU	NT	DD	
長野県	EX	EW	CR	EN	VU	NT	DD
環境省	EX	EW	CR	EN	VU	NT	DD



マルバノキ *Disanthus cercidifolius* Maxim.

マンサク科

特徴

樹高2~4mの落葉低木。葉は径5~10cmの円形で、秋の紅葉が美しい樹木です。葉が紅葉する頃に長さ6mmの花弁をつけます。花が終わり翌年の花の咲く頃に種子が熟し、裂開して種子が飛ばされます。花期は10~11月。

生育環境

山地の沢沿いを中心に生育しています。また土壌が適潤なところに生育します。

国や県の分布

本州の天竜川以西の山地と四国の山地に分布。!

塩尻市	EX	EW	CR+EN	VU	NT	DD	
長野県	EX	EW	CR	EN	VU	NT	DD
環境省	EX	EW	CR	EN	VU	NT	DD



**ナラガシワ** *Quercus aliena* Blume

ブナ科

**特徴**

樹高15~25m、胸高直径120cmになる落葉高木。葉は長さ12~30cm、葉の裏面はコナラと同じ星状毛が密生します。新枝の頂部に雌花が、その下部に雄花が付きます。果実はコナラより大型です。花期は5月。

**生育環境**

山地の斜面中部から下部にかけて生育します。

**国や県の分布**

本州（岩手県から秋田県以南）・四国・九州に分布。県内では各地に点々と生育します。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



**シダレグリ** *Castanea crenata* Seibold et Zucc. f. *pendula* Makino

ブナ科

**特徴**

樹高10~15mになる落葉高木で、枝が下に垂れるクリの品種です。比較的樹齢が若いうちから花をつけます。花期は6~7月。

**生育環境**

山地の斜面下部から中部にかけて自生します。

**国や県の分布**

岐阜県・群馬県・茨城県に分布。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



**ワダソウ** *Pseudostellaria heterophylla* (Miq.) Pax

ナデシコ科

**特徴**

草丈5~25cmの多年草。葉は2形があり、上部の葉の4枚は仮輪生状で、広卵形から菱状卵形。他の葉は倒披針形から長いへら状で基は細くなります。似た種類にヒゲネワチガイソウがありますが根の形状や、花柄の一方に短毛があつて区別できます。花期は5~6月。

**生育環境**

山地帯の落ち葉の積もった林床に散生し、ヒゲネワチガイソウも混生します。

**国や県の分布**

本州・九州に分布。県内では全県の落葉広葉樹の林床に生育します。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



**タガソデソウ** *Cerastium pauciflorum* Steven var. *amurense* (Regel.) M. Mizush. ナデシコ科

**特徴**

草丈30~50cmの多年草。茎は直立し、葉の両面ともに柔らかい毛があります。葉は柄がなく対生し、長さは5~9cm。花柄や萼には短毛と腺毛があります。花期は5~6月。

**生育環境**

日当たりの良い草地から、やや湿り気のある明るい林床に生育します。

**国や県の分布**

長野県・山梨県にわずかに分布。県内では全県に分布しますが個体数は少ないようです。

塩尻市	EX EW CR+EN <b>VU</b> NT DD
長野県	EX EW CR EN <b>VU</b> NT DD
環境省	EX EW CR EN <b>VU</b> NT DD



**エンピセンノウ** *Lychnis wilfordii* (Regel) Maxim. ナデシコ科

**特徴**

草丈40~80cmの多年草。茎は柔らかく、他の草に寄り添うようにして伸びます。葉は長さ3~7cm、幅1~2cmの長楕円状披針形で全縁、縁に短毛があります。シロバナエンピセンノウも見られます。花期は7~8月。

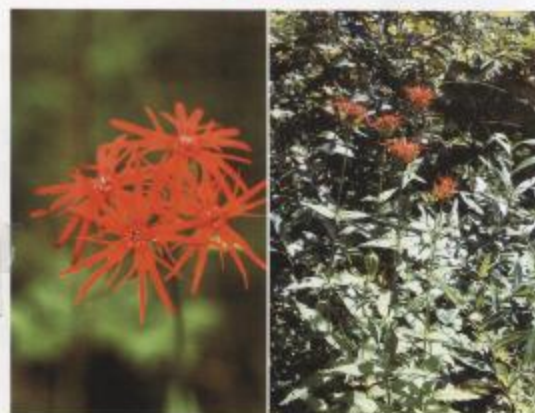
**生育環境**

日当たりの良い地下水位の高い湿地に生育します。

**国や県の分布**

北海道（日高地方）・本州（青森・埼玉・山梨・長野）に分布。

塩尻市	EX EW <b>CR+EN</b> VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



**ノダイオウ** *Rumex longifolius* DC. タデ科

**特徴**

草丈1mに達する多年草。茎は上部で枝分かれし、花時には根生葉はありません。葉は長さ20~35cmの長楕円形で、下部の葉は柄があります。葉の裏面脈上に乳頭状突起があり、果柄に節があることから他の種類と区別できます。花期は6~8月。

**生育環境**

山地帯から亜高山帯の流水域や多湿地に生育します。

**国や県の分布**

北海道・本州（中部地方以北・和歌山県）に分布。県内では全県の山地帯から亜高山帯の流水域や多湿地に生育します。

塩尻市	EX EW CR+EN <b>VU</b> NT DD
長野県	EX EW CR EN VU <b>NT</b> DD
環境省	EX EW CR EN <b>VU</b> NT DD



ヤマシャクヤク *Paeonia japonica* (Makino) Miyabe et Takeda

ポタン科

特徴

草丈30~60cmの多年草。葉は3~4枚互生し、2回3出複葉で、葉の裏は普通無毛です。花は直径4~5cmで雌しべが短く外に曲がります。葉の裏全面に毛のあるものをクヤマシャクヤクとって区別しています。花期は5~6月。

生育環境

落葉広葉樹林の腐植土の堆積した林床に散生します。

国や県の分布

本州（関東・中部地方以西）・四国・九州に分布。県内では全県下に散生します。長野県の指定希少野生動植物です。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



ベニバナヤマシャクヤク *Paeonia obovata* Maxim.

ポタン科

特徴

草丈30~60cmの多年草。葉は3~4枚互生し、2回3出複葉で、葉の裏は普通白色の柔毛があります。花は直径4~5cmで、淡紅色から濃紅色まで見られます。写真の色は薄い方です。雌しべがやや長く外に溝状にまくのが特徴です。花期は5~6月。

生育環境

落葉広葉樹林の腐植土の堆積した林床に散生します。ヤマシャクヤクよりはるかにまれに生育しています。

国や県の分布

北海道・本州・四国・九州に分布。県内では全県に分布しますが、まれです。長野県の指定希少野生動植物です。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



ミズオトギリ *Triadenum japonicum* (Blume) Makino

オトギリソウ科

特徴

草丈40~60cmの多年草。細長い地下茎を引き、普通は茎の基部は赤紫色を帯びます。葉は無柄で長さ3~7cm、幅1~3.5cmで、明点だけがあります。花期は8~9月。

生育環境

湿地や湿原の年間を通して地表水の見られる立地に生育します。

国や県の分布

北海道・本州・四国・九州に分布。県内では全県の山地にある湿地や湿原にまれに生育します。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD





植物

ケイリュウタチツボスミレ *Viola grypoceras* A. Gray var. *ripensis*  
N.Yamada et Okamoto

スミレ科

特徴

草丈5~10cmの多年草。タチツボスミレの変種で、増水すると冠水してしまうような溪流などの岩場などに張り付くように生育します。花はタチツボスミレよりややほっそりしています。花期は4~5月。

生育環境

木曾川の川沿いで発見され、1996年に新しい変種として記載されました。石がごろごろするような河原や岩場に生育します。

国や県の分布

発見当時は木曾谷に固有の植物と考えられていましたが、その後関東地方から中国・四国地方にかけて分布していることがわかりました。県内では中部・南部に分布します。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



ゲンジスミレ *Viola variegata* Fisch. ex Ging var. *nipponica* Makino

スミレ科

特徴

草丈10cm以下の多年草。細くて短い地下茎を持ち、個体の割には大きな花を咲かせます。葉の裏が紫色で紫式部をイメージしたところからその名がつけられています。花期は4~5月。

生育環境

谷筋など比較的湿った山地に見られます。

国や県の分布

本州中部以北・岡山県・愛媛県に分布。県内では標高の低い山の中で時折見ることができます。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



スミレサイシン *Viola vaginata* Maxim.

スミレ科

特徴

草丈5~15cmの多年草。雪が消えた直後にまず花が咲き、その後に長さ10cm程度の葉が出ます。葉先はつまんだように細く尖ります。長くて太い根を持っていることが特徴です。花期は4~5月。

生育環境

多雪地域や豪雪地域の山地の林床に多く見られます。

国や県の分布

北海道の西南部から本州の日本海側に分布。雪の少ない太平洋側にはナガバノスミレサイシンが分布します。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



ツリガネツツジ (ウスギヨウラク) *Menziesia ciliicalyx* (Miq.) Maxim.

ツツジ科

特徴

樹高1~2mの落葉低木。葉は2~5cmの楕円形で、裏面は白く脈上に毛があります。枝先に束生状に1~2cmの花柄が出て、その先に壺状の花冠をつけます。花期は5~6月。

生育環境

明るい山地に見られる植物で、林縁部などに生育します。

国や県の分布

山梨及び石川県以西から徳島県にかけて分布している日本固有種。県内では東部・中部・南部の標高500~2,000mの山地に分布しています。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



ヒカゲツツジ *Rhododendron keiskei* Miq.

ツツジ科

特徴

樹高1~2mの常緑低木。地表を這うように生育します。葉は革質で、長さは3~7cmになります。ツツジ属の園芸名ロードデンドロン(シャクナゲ類)の仲間に入る樹木です。花期は5月。

生育環境

低山の直射光線が強く当たらない、崖や岩石地の比較的湿度の高いところに生育しています。

国や県の分布

本州(関東以西)・四国・九州に分布。県内では全県に分布しますが、北部には少なく、低山の岩石地やその岩壁に多く生育しています。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



カタオカヤマツツジ *Rhododendron kaempferi* (Planch.) Wilson f. *petaloidocalyx* monst. Y. Matsuda

ツツジ科

特徴

半常緑の樹高1mの低木。今回の調査により初めて記録報告されたヤマツツジの変異品種です。特徴は萼片の1枚が長さ2~3cm、幅は3~5mmに伸びて紅色の花弁状となります。また花が散っても、萼片は実が熟するまで残ります。園芸品種には萼片5枚が花弁化した品種を見ます。野生種としての報告は初めてです。花期は5月。

生育環境

里山の林の中にヤマツツジと混生して生育します。

国や県の分布

塩尻市の特産種です。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



植物

コケモモ *Vaccinium vitis-idaea* L.

ツツジ科

特徴

草丈5~15cmになる常緑の矮生低木。根茎が横に這い、そこから茎を出します。葉は長さ8~25mmの楕円形です。枝先に、釣鐘状の長さ6mm程度の花を3~8個つけます。花期は4~5月。

生育環境

高山のハイマツの下や高山の乾燥した草原に生育します。

国や県の分布

北海道・本州・四国の高山に生育し、九州の高山ではまれに生育します。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



イワウチワ *Shortia uniflora* (Maxim.) Maxim. var. *orbicularis* Honda

イワウメ科

特徴

草丈5~15cmの多年草。10cm程度の花茎を伸ばして横向きに花をつけます。葉は直径2.5~7cmの広円形で岩場に生えることからこの名がつけました。花期は4月。

生育環境

山地の林内に生育しています。

国や県の分布

本州(近畿地方以東)に分布。県内では北部と南部の県境地域に広く分布していますが、中部ではほとんど見られません。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



サクラソウ *Primula sieboldii* E. Morren

サクラソウ科

特徴

草丈10~20cmの多年草。葉はしわが多く、白色の縮れた長い毛があります。長さ15~30cmの花茎を伸ばして7~20個の花をつけます。白色の花をつけるシロバナサクラソウを見ることがあります。花期は5月。

生育環境

山麓部や川岸などの湿った場所で見ることができます。花が咲く頃によく日が当たる場所を好みます。

国や県の分布

北海道・本州・九州に分布。県内では全県に分布しますが、園芸用の採取で個体数が急激に減少し、各地で保護しています。長野県の指定希少野生動植物です。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



クリンソウ *Primula japonica* A. Gray

サクラソウ科

特徴

草丈40cmの多年草。しわの多い葉が根元に集まってつき、中央から50cm程度の花茎を伸ばし、2～5段にわたって車輪状に2cm程度の花を多数咲かせます。花が数段にわたって咲く姿が、五重塔の先端につけられている「九輪」に似ていることからその名がつけました。花期は5～6月。

生育環境

湿った環境を好み、湿地や沢沿いなどに生育します。

国や県の分布

北海道・本州・四国に分布する日本固有種。県内ではほぼ全県に分布します。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



コアジサイ *Hydrangea hirta* (Thunb. ex Murray) Siebold et Zucc.

ユキノシタ科

特徴

樹高30～150cmの落葉低木。葉は薄く1.2～4cmの葉柄があり、長さ5～8.5cmの円形状で、大きな鋸歯があります。アジサイのように飾り花をつけず、直径5cm程度の半球状の花序をつけます。花期は6月～7月。

生育環境

斜面下部や中腹部の適潤的な土壌で林縁部や明るい森林内に生育します。

国や県の分布

本州（関東以西）・四国・九州に分布。県内では西側地域の塩尻以南と東部地域佐久地方の温帯域に生育します。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



スグリ *Ribes sinanense* F. Maek.

ユキノシタ科

特徴

樹高1m程度の低木性の落葉広葉樹。枝には2～3本に分かれた大きなトゲが出るのが特徴です。9月に赤紫色の球形の実をつけます。花期は5～6月。

生育環境

岩場や沢筋など岩が多い場所で生育します。

国や県の分布

長野県と山梨県に分布する日本固有種。県内ではほぼ全域に分布していますが、生育数はあまり多くありません。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



植物

ボタンネコノメソウ *Chrysosplenium kiotense* Ohwi

ユキノシタ科

特徴

草丈5~15cmの多年草。花時には根生葉があり、茎につく葉は対生し、葉脈を除き無毛です。葉は深緑色で脈は白く目立ちます。花茎は濃褐色でしっかりしています。雄ずいは8個で、萼片より長いと同じです。花期は4~5月。

生育環境

山地帯の溪流沿いの湿った岩上に生育します。

国や県の分布

本州（長野県以西の日本海側）に分布する日本固有種。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



シラヒゲソウ *Parnassia foliosa* Hook. fil. et Thoms. ssp. *nummularia* (Maxim.) Kitam. et Murata

ユキノシタ科

特徴

草丈15~30cmの多年草。根生葉は腎形から円心形で、茎葉は2~8枚で互生し、葉は径2~5cmです。花弁は縁毛とともに長さ8~16mm。仮雄ずいは長さ3mmです。似た種類にオオシラヒゲソウがあります。この種の葉は径5~6cm、花弁は縁毛とともに長さ11~16mm、仮雄ずいは長さ5mmで区別できます。花期は8~9月。

生育環境

山地帯の湿った草地や流水沿いの草地に散生します。

国や県の分布

本州（中部地方以西の太平洋側）に分布する日本固有種。県内では東部・中部・南部に生育します。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



コゴメウツギ *Stephanandra incisa* (Thunb. ex Murray) Zabel

バラ科

特徴

樹高1~2.5mの落葉低木。若い茎に軟毛があり、よく枝分かれます。葉の長さは2~6cm、葉脈に円錐花序をつけ、花の直径は4~5mmです。細かい花と茎が中空なのでコゴメウツギの名がつけられました。花期は5~6月。

生育環境

山地の明るい森林、または林縁部、草地に生育します。

国や県の分布

北海道・本州・四国・九州に分布。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



**カタオカザクラ** *Prunus verecunda* (koidz.) Koehne f. *norioi* H.Kubota

バラ科

**特徴**

樹高5m程度の落葉高木。市内の山に普通に見られるカスミザクラの品種ですが、どんなに大きくなっても5m程度にしか育ちません。花柄が長く、苞が葉のように変化しています。普通のカスミザクラは10年以上が経過しないと花を咲かせませんが、この木は50cm程度の小さな木でも花を咲かせるのが特徴です。花期は4~5月。

**生育環境**

日当たりの良い明るい場所を好みます。

**国や県の分布**

片丘国民学校（現片丘小学校）に勤めていた久保田秀夫氏が、片丘の学校林で昭和20年の5月に発見したサクラです。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



**フジキ** *Cladrastis platycarpa* (Maxim.) Makino

マメ科

**特徴**

樹高20mに達する落葉高木。長さ10~20cmの奇数羽状複葉で4~6対の小葉をつけ、小葉の基部には小托葉があります。よく似たユクノキには小托葉がありません。ユクノキは別名ミヤマフジキといいますが、フジキより奥山に生えているというわけではなく、フジキと混生している場合も多いようです。花期は6~7月。

**生育環境**

山地の森林内に点在しています。

**国や県の分布**

関東地方から四国はフジキ・ユクノキ、九州はユクノキのみ分布。県内ではどちらもほぼ全域に分布しています。個体数は多くありません。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD



**イヌハギ** *Lespedeza tomentosa* (Thunb. et Murray) DC.

マメ科

**特徴**

草丈1~1.5mの半低木状の多年草。茎は長くのびて地を這い、下部は木化し、葉と共に黄褐色の軟毛が密生します。頂小葉は有柄、托葉は狭卵形から線形。果実は広卵形で軟毛が密生します。閉鎖花があり、葉腋に集まってついています。花期は7~9月。

**生育環境**

日当たりの良い草地や、道路わきの砂地に生育します。

**国や県の分布**

本州・四国・九州・琉球に分布。県内では全県に分布しますが、生育地は少ないです。

塩尻市	EX EW CR+EN VU NT DD
長野県	EX EW CR EN VU NT DD
環境省	EX EW CR EN VU NT DD

